

情報公開用文書（茅ヶ崎市立病院で実施する医学系研究）

西暦 2024 年 9 月 12 日 作成

■研究課題名	膵小型腫瘍性病変におけるEUS-FNBの有用性
■研究の対象	EUS-FNBを施行した63例のうち20mm以下の膵腫瘍20症例
■研究目的・方法	<p>【背景】 本邦では2010年にEUS-FNAが保険収載され膵病変に対し広く施行されている。近年FNB針が使用可能となったが、従来型のFNA針と比較し組織採取に適した形状となっている。しかしFNB針においては穿刺性は保証されていないことから、小病変への適応については議論の余地がある。そこで今回20mm以下の膵小型腫瘍性病変に対するEUS-FNBの成績について検討する。</p> <p>【方法】 症例は2022年4月から2024年2月までに膵腫瘍に対してEUS-FNBを施行した63例のうち20mm以下の膵腫瘍20症例を対象とした。当院のEUS-FNBはTopGainかTridentの22G針を用いており、迅速細胞診を行い診断の目安が付きかつ十分な検体量を確認した段階で穿刺を終了している。検討項目は良悪性診断能とし、診断に影響を与える因子（腫瘍径、腫瘍部位、セッション数、針の種類）について考察する。</p>
■研究期間	承認日から2024年11月2日
■研究に用いる試料・情報の種類	既に行った治療行為のため、診療記録を用いる情報の内容としては腫瘍径、腫瘍部位、セッション数、針の種類等となる。
■試料・情報の取得と保管方法	既存の診療記録を用いて、院内の電子カルテ内のファイルサーバーにてデータを収集し、解析を行う
■外部への試料・情報の提供	なし
■研究組織	茅ヶ崎市立病院 消化器内科

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで、電話またはFAXにてお申し出下さい。  
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒253-0042 茅ヶ崎市本村5-15-1  
茅ヶ崎市立病院消化器内科 (研究責任者) 林春菜  
電話番号:0467-52-1111(代表)